

Safer Future ~ 安全な未来へ ~

運輸安全委員会ニュースレター

Japan Transport Safety Board Newsletter

- 運輸安全委員会の取り組み 1
- 事故等調査事例（船舶・航空・鉄道） 2
- 事故等調査報告書の公表 / 事故・重大インシデント調査情報 16

運輸安全委員会の取り組み

第 20 回国際船舶事故調査官会議 (MAIIF20) への参加



本年 1 月末から 2 月初めにかけて、第 20 回国際船舶事故調査官会議 (MAIIF20) がフリーポート (バハマ) で開催され、船舶事故調査官が参加しました。会議では、国際海事機関 (IMO) に対する提案事項に係る議論のほか、参加メンバーから、航海情報記録装置 (VDR) やヒューマンファクターなどに関する知見が紹介されました。



国際海事機関 第 19 回旗国小委員会 (FSI19) への参加

本年 2 月、国際海事機関 (IMO) の第 19 回旗国小委員会 (FSI19) が、ロンドンで開催され、船舶事故調査官が参加しました。FSI では、各国から提出される事故調査報告書を分析して教訓を導き出し、関連する他の小委員会に情報を提供して検討を促すとともに、IMO ホームページを通じて周知するなど船舶事故の再発防止のための活動を行っており、同分析作業には、当委員会も積極的に関与しています。今回の FSI19 においても、事故調査報告書の分析作業が行われ、その結果が承認されました。



なお、これまでに FSI で行われた事故調査報告書の分析結果 (和文) は、当委員会ホームページでご覧いただけます。

IMO における海上事故分析 http://www.mlit.go.jp/jtsb/casualty_analysis/casualty_analysis_top.htm

事故・インシデント調査セミナーへの参加



本年 3 月、事故調査における経験を、アジア地域の事故調査機関等と共有することを目的として、香港航空局とフランス航空事故調査局の共同開催による事故・インシデント調査セミナーが香港で開催され、航空事故調査官が参加しました。セミナーでは、国際協力の重要性が強調されたほか、実践的な事故・インシデント調査手法や被害者支援などに関する知見が紹介されました。



講習会等への講師派遣

最近実施した主な講師派遣を紹介します。なお、地方事務所においても、船舶事故調査官を積極的に講師として派遣しています。

実施日	講習会等	講演名	派遣職員
2011. 2. 9	JICA 集団研修 (海事行政 (ASEAN 諸国対象)) (独立行政法人国際協力機構 (JICA) 主催)	船舶事故調査に関する 日本の取り組み	船舶事故 調査官
2011. 2. 18	小型航空機セーフティセミナー (社)日本航空機操縦士協会主催	小型航空機の事故統計 及び事例研究	航空事故 調査官
2011. 3. 8	鉄道車輛講習会 (社)日本鉄道車輛工業会主催	車両に関する鉄道事 故等の傾向	鉄道事故 調査官



鉄道車輛講習会の模様